

2014松山・白石の鼻巨石群フェスティバル

穴太衆の石組vs白石の鼻巨石群

～あの黒田官兵衛も真っ青、安土城の石垣を造った穴太衆の技術～

第一部 シンポジウム



穴太積みで積まれた天空の城・竹田城の石垣



白石の鼻の「亀石」を通過する冬至前後の神秘の光

基調講演

栗田純司 「戦国時代から続く安土城の石工の技術・穴太積み」
栗田建設会長・石工。

今年の大河ドラマにも度々出てきた織田信長の安土城。その勇壮な石垣を普請したのは滋賀に住んでいた穴太衆という石工集団でした。その穴太衆の技術を伝承する数少ない人が第14代栗田家当主・栗田純司氏です。栗田氏は最近では「天空の城」と言われた竹田城の石垣修復にも活躍されたり、穴太積みの伝承のため若手技術者の育成にも励んでいます。それらの功績が認められ平成17年 黄綬褒章授与、平成25年には「読売あをによし賞」も受賞されています。栗田氏の石工にかける情熱をお楽しみ下さい。

期日：9月13日(土)13:30(13:00開場)～16:20

会場：松山市高浜公民館大ホール(60人)

(愛媛県松山市梅津寺1335-4)

入場料：前売り2,000円/1人、当日券2,500円/1人

前売りは当会ホームページよりお申込みください。

(前売りは銀行振込、クレジット決済のみでお支払期日は9/10日までです。予約番号を発行します。定員になり次第、締め切ります。)

第二部 夕日の観賞会

●夕日の観賞会 17:10～18:00 (無料)

会場：高浜6丁目 白石の鼻海岸(雨天の場合は中止する場合があります。)

共催イベント

まつやま俳句でまちづくりの会主催のインターネット吟行会を開催予定です。白石の鼻の夕日を見ながら投句を行います。

●問い合わせ先

TEL:050-3693-7105(18:30～21:00)事務局

Eメール:shiraishinohana.labo@gmail.com

ホームページ:http://haku1414.com/

主催:松山・白石の鼻巨石群調査委員会

後援:愛媛県、松山市、愛媛新聞

研究発表

篠澤邦彦 「空撮映像で見る白石の鼻巨石群の不都合な真実」
松山・白石の鼻巨石群調査委員会主任研究員

2008年9月「白石の鼻巨石群人工説」を発表して以来、マスコミ、地域社会、学界等に波紋を投げかけた当調査委員会に新たに強力な助っ人が。

それは佐川印刷株式会社殿が提供している「えひめの動画」の空撮サービス。「鳥の目」の視点を手に入れた、我々の新たな分析結果にあなたの常識は耐えられますか? 「偶然なのか?それとも意図的なのか?」あなたは、どう考えるでしょう。



●交通アクセス

○鉄道

・伊予鉄高浜線 梅津寺駅下車、徒歩5分
(伊予鉄松山市駅～梅津寺まで15分)

○車

・松山ICから高浜観光港方面へ行き県道19号線沿い(約45分)
※上記伊予鉄梅津寺駐車場へ駐車下さい。

○船

・松山観光港～連絡バスで伊予鉄高浜駅～伊予鉄梅津寺駅

○飛行機

・松山空港～リムジンバスで伊予鉄松山市駅へ
(約20分。以後鉄道の経路へ)

白石の鼻フェスティバル 9月13日(土)

13:00 第一部 受付開始
(高浜公民館大会議室)

13:30 開会挨拶

13:35 来賓挨拶

13:40 【研究発表】

篠澤邦彦(45分)

「空撮映像で見る白石の鼻巨石群の不都合な真実」

14:25 休憩

14:35 【基調講演】(80分+15分質問)

栗田純司

「戦国時代から続く安土城の石工の技術・穴太積み」

15:25 休憩

15:35 栗田純司「基調講演(後半)+質問」

16:20 第一部閉会

16:25～移動

白石の鼻海岸へ移動

※各自移動は自己解決でお願いします。
白石の鼻海岸には駐車場があります。

17:10 第二部 開始

夕日の観賞会(白石の鼻海岸)
現地説明。

※まつやま俳句でまちづくりの会主催のインターネット吟行会も開催予定です。白石の鼻の夕日を見ながら投句を行います。

18:00 解散

・栗田純司

栗田建設会長、石工。

今年の大河ドラマでも度々登場した織田信長が築城した安土城。その美しく堅牢な石垣はその後の城郭建築に大きな影響を与えました。その石垣を築いたのが、現在の天津市穴太に住んでいた「穴太衆」と呼ばれる石工集団です。

安土城を築き、石垣普請で天下に名を轟かせた石工集団「穴太衆」。穴太衆が積み上げた石垣のことを、その名を冠して「穴太衆積み」と言われ、近世以後の現存する城郭のうち8割にも上る城の石垣が、「穴太衆」たちによって築かれました。

そして、日本で唯一、穴太衆積みの技術を代々受け継いできたのが栗田家の方々です。栗田家の現当主、第14代栗田純司さんは、平成12年(2000年)に古式穴太衆積みの技術継承者として、日本でただ一人、「現代の名工」にも選ばれた石匠です。現在、「株式会社栗田建設」の会長として、また「文化財石垣保存協会」代表として幅広い活動を続けています。平成17年黄綬褒章授与、平成25年「読売あをによし賞」を受賞。



(石工・栗田純司氏)

・篠澤邦彦

松山・白石の鼻巨石群調査委員会主任研究員

H20.1月に偶然、通りかかった瞬間に「白石の鼻」の巨石がオーパーツであると直感。その後、集中的に調査・研究し、二至二分の夕日のラインと巨石群が整列することを実証。H20.9月、イワクラサミット(神戸)にて研究レポートを報告。現在、「白石の鼻」巨石文化の可能性について調査研究・情報発信・普及に努めている。郷土史研究家、イワクラ学会理事、システムエンジニア、著書に「伊予のストーンヘンジ」がある。



(白石の鼻巨石群、三ツ石)

●問い合わせ先 松山・白石の鼻巨石群調査委員会事務局

TEL: 050-3693-7105 (18:30~21:00)

Eメール: shiraishinohana.labo@gmail.com

ホームページ: <http://haku1414.com/>